

◆宇佐IC～院内IC 香下大橋にて落書き大会を開催しました！



令和6年10月9日(水曜)に東九州自動車道 宇佐IC～院内IC間(4.6km)4車線化開通前の記念イベントとして香下大橋で落書き大会を開催しました。

イベントには院内北部小学校4～6年生29名に参加いただき、平和や地元の特産品など、それぞれにテーマを決め、思いの詰まった絵を書いていただきました。

◆中学生を対象に現場見学会を開催しました！



令和6年10月9日(水曜)に佐伯市立彦陽中学校の1年生22名を対象に佐伯弥生PA(下り線)を新設する工事の現場見学を行いました。工事概要とNEXCO西日本全体の事業説明を行い、実際に現場を見て、高速道路事業に興味・関心を持っていただきました。

◆安全協議会を開催しました



令和6年11月22日(金曜)、「令和6年度 大分工事事務所管内安全協議会」を開催しました。

大分労働基準監督署から安全に関する講話をいただき、災害防止の取組の重要性を再確認しました。今後も受発注者ともに安全第一で工事を進めてまいります。

◆アサギマダラプロジェクト

令和6年8月8日(木曜)に、別府湾サービスエリアの魅力度アップに向けて、渡り蝶のアサギマダラの休憩所を作りました。休憩所は、NEXCO西日本九州支社、大分高速道路事務所、グループ会社の共同で、サービスエリア内の「恋人の聖地」付近においてアサギマダラが好む植物の「フジバカマ」を植え付けました。フジバカマの花期は9月～11月であり、今年は5頭のアサギマダラが別府湾サービスエリアに飛来しているのを確認できました。



植え付けの様子



完成した花壇



アサギマダラ飛来の様子



※アサギマダラ(浅葱斑)とは
タテハチョウ科の一種で体長3～5cm。アサギ色の模様が鮮やかで、世代交代を繰り返しながら春は北へ、秋は南へ海を渡って東北から台湾まで約22,000kmを移動。

◆大分宮河内IC～津久見IC 白杵トンネルが貫通しました！

東九州自動車道 大分宮河内IC～津久見IC 4車線化事業における白杵トンネル工事(掘進延長1,933m)が11月25日(月曜)に貫通しました。

本トンネルは令和4年10月に掘削を開始、貫通まで約2年かかりました。

今後は、トンネル内の壁の構築、舗装工事及び照明設備等の施設工事を実施する予定です。



トンネル内



トンネル外